

BBQ大会 **京都旅行**

社内交流イベント 慈光会活動レポート

5月27日(土)慈光会主催のバーベキュー大会が本社中庭で行われました。参加者は社員、ご近所さんなど約50名。国産黒毛和牛、ホタテ貝、イカなど盛り沢山の食材で満腹、満喫した一日でした。また、6月17日(土)には京都御所と東山界隈へ日帰り旅行に。天候にも恵まれ“深緑の京都”を満喫しました。

vol.15 **「手芸人づくり」** 西口さよ子さんの

社員の横顔

子どもの頃から針と糸を持つことが好きで、服の解れや、スポン、スカートの裾直しをよくしていました。2年ほど前から町内の文化講座に参加し、手芸の人形づくりを始めました。この雛ウサギは40以上のパーツでできており、沢山の細かい作業工程があります。

職場でもいろいろなモノづくりをしています、パーツの多さ細かさなどよく似ているなと思います。出来上がれば嬉しく楽しい気持ちになります。次はどんな作品を作ろうかと思う今日この頃です。

社長の独り言 かずやんの Wonder Land!

『もうひとつの時間』

6月某日の昼下り。満席の客席の前に1曲目「My Cherie Amour」の最初のコードを押さえる指が震えます。私がキーボードで参加している社会人バンドの1年ぶりのライブです。仕事や家庭の合間に通った練習の成果を、総勢7人のメンバーで7曲、1時間足らずのステージは、自分にとって凝縮されたもうひとつの時間です。人前で冷や汗をかいたり、心臓の早打ちが口から出そうに感じる事が少なくなってきたこの身には、とても大切なひとときであると思っています。普段上手く弾けなかった箇所を無事通過した途端、今まで一度もミスをした事が無い部分で大きな失敗をしかします。私のレベルでは本番が練習を超える事などありません。毎回アタフタしても性懲りも無くまた臨みたくるのは、仕事や年齢を全て忘れさせる緊張感と終わった後の1杯のビールの旨さに他ならないのです。

愈々 50代になり、憧れの白秋の時を迎えましたが、自覚も修養も足りず、相変わらず青臭い言動が改まりません。そんなしがたない三代目社長の真情を思うに任せて書いてみようと思っています。

My Best BGM ~私の登場曲~ STYグループ 坂本 恭子

「Amazing Discovery」 SMAP

USJのジェットコースターのアトラクションに乗った時、この曲が流れていました。弾けるようなポップなメロディーとアトラクションの爽快感が合わさって、すごく楽しかったのを覚えています。今でもイントロを聴いただけでワクワクする曲です。

1日のスタート!

朝ごはん食べた? 総務部 片山 知美

8食目

押し麦入りのご飯と味噌汁、新玉ねぎと赤パプリカのサラダ、ミネラル豊富なひじき、浅漬け、紅鮭、青ネギ入りの卵焼き、少し苦手なトマト、青汁の牛乳割り、コーヒー...ではないんです。最近、血液の量が少ない事が判明し血液増量に効果のある漢方を飲んでます。食事に気を遣ってくれている母のおかげで、いつもおいしいご飯をいただいています。本当にありがたいです♡

間もなく完成! / JICO'S T-SHIRT 2017

胸のマークは、折鶴をモチーフにデザイン、周りの英文は60周年を目前にして「変革の時、さあ、変わるぞ!」という決意を表しています。後ろは飛行機が管制塔に離陸の許可を得る時に交信する言葉を使用しました。59期を「59滑走路」に、航空会社を「JICO」。便名を「2017便」としました。JICO2017便の愛称を「折鶴」と見立てました。近日仕上がりします。楽しみですね。さあ60期に向けて飛び立ちましょう!

RUNWAY 59, CLEARED FOR TAKE OFF, JICO. 2017 “折鶴”

編集後記

漆黒の海に白イカ漁の灯が揺れる。そんな季節になりました。「行く川の流れば絶えずして、しかも元の水に非ず...」時の流れははやいものです。そして再び戻ることもありません。59期も第二四半期に入りました。ご愛顧いただいているお客さまに感謝しつつ、一日一日悔いを残さないようにがんばりましょう。

なんダイヤ!? What is this?

夏号 Summer 2017

「TWILIGHT EXPRESS 瑞風(みづかぜ)」が6月17日(土) 運航開始しました。

「瑞風」は、西日本旅客鉄道の周遊型臨時寝台列車で、京阪神地区と山陰山陽エリア間で運行しています。列車名「瑞風」は「みずみずしい風」のことで、「吉兆をあらわすめでたい風」という意味もあるようです。また、日本は稲穂が豊かに実る「瑞穂の国」とも言われ、そこに新しい「トワイライトエクスプレス」という風が幸せを運んでくるという願いが込められているそうです。停車駅はもちろんのこと通過駅である浜坂駅も大変な盛り上がりです。

弊社も来年度は60周年の大きな節目の年です。このときにこそ創業以来の伝統を守るために、あらゆることにチャレンジし、変革しなければならないと覚悟を新たにしています。お客様、お一人おひとりに希望と幸せを運ぶ風が吹きわたりますように精進してまいります。今後ともご愛顧賜りますようお願いいたします。

Photo by 國谷諭司

日本精機宝石工業株式会社 60年のあゆみ②

—工業ダイヤモンド製品の開発(1969年-1978年)—

弊社は2018年(平成30年)10月、創立60周年を迎えます。
縫い針の製造からの技術を活用して時折々の
社会経済の動向に即応した技術開発と製品を生産してきました。
ご愛顧賜りました皆様へ感謝しつつ、
ともに歩んだ60年を10年単位で振り返ります。

ゲージコンタクトとダイヤモンドバーの開発

昭和44年(1969)～昭和53年(1978)は、レコード針生産の最盛期の
時期であり、昭和48年(1973)にはゲージコンタクト設計製造を開始し、
昭和53年(1978)歯科用ダイヤモンドバーの設計製造を開始した時期
でもありました。また昭和52年(1977)営業拠点を大阪市南区(現中
央区)に開設しました。現在の基礎が出来上がった時代でもあります。



▲ 昭和50年頃の製品



▲ 昭和50年頃JR浜坂駅構内に設置した看板



昭和47年から平成17年まで勤務されていた
田中昭二さん(現在77歳)に当時のことを伺いました。

— 昭和47年頃は何を製造していましたか？

レコード針が主でしたね。ダンパーゴムの生産作業や音響の研究などにも従事しました。

— 従業員は何人くらいいましたか？

営業部も含め100人ぐらいいましたと思います。

— 昭和44年～昭和53年の間で特に印象に残っていることは何ですか？

当時の仲川弘社長がドイツ・HORICOの歯科バーについて市場調査や製品の分析を行い、当社でも
開発することになりました。全く生産方法がわからず、仲川義夫会長から歯科バーのセットを見せて
いただいたり、I・D・Rの雑誌にダイヤモンドバーの生産方法の記事があり、皆で研究しました。鳥取の
ある業者から使用可能な機械をいただき、大阪の鍍金工場や薬品会社から指導いただきながら資材
を購入しました。みんなで手探り状態から始め、苦労の連続でした。特に厚生省の認可や兵庫県業務
課の手続きなど大変でした。メッキに明け暮れた日々が特に印象に残っていますね。

1969年-1978年の出来事

- 1969 アポロ11号が
人類初の月面着陸に成功
- 1970 大阪で万国博覧会開催
- 1971 円が変動相場制に移行する
- 1972 札幌で冬季オリンピックが開催
日中国交正常化
- 1973 ゲージコンタクト設計・製造開始
オイルショック起こる
- 1974 佐藤首相がノーベル平和賞受賞
- 1975 沖縄国際海洋博覧会開催
ベトナム戦争終結
- 1976 三木内閣が防衛費を
GNPの1%以内と決定
- 1977 営業拠点を大阪市南区
(現中央区)に開設
- 1978 歯科用ダイヤモンドバー
設計・製造開始

REPORT

HIGHEND 2017に出展!

ドイツ・ミュンヘンで開催された世界最大のアナログオーディオショー「HIGH END 2017」にJICOレコード針を
出展しました。2015年に続き2回目の出展です。JICOのブースは「折鶴」をテーマとしました。neoSAS針の試聴
やアクセサリ製品の展示、SAS針の製造作業の実演を行い、多くの来場者にお越しいただき所期の目的を達成
することが出来ました。

奥 充男 (STYグループ主任)

展示会場でSAS針を組立てることは思っていたより緊張や抵抗はな
く、スムーズに作業ができました。SAS針のほんの一部の工程ですが、
多くのお客様にご覧いただきました。とても嬉しかったことは「音楽の
始まりとなるものを作ってくれてありがとう」と感謝の言葉をいただ
いたことです。また参加できるよう努力してまいります。

前田 和伯 (営業本部長)

ワーグナーゆかりの街での新商品お披露目ということでドキドキで
したが、ご好評をいただきほっとしました。時差で早朝5時に目覚めたの
で街を散歩するとウサギやリスを見かけ、本社の狸やイノシシとは違う
ヨーロッパ風土に触れられたのも良かったです。(ポケモンを追っ
て道に迷い、朝ごはんを食べ損ねたのは社外秘です)

セス・コロシ (営業本部)

品質と手作業の仕事を誇りいただき、皆さんからお褒めの言葉をい
たきました。特にMCカートリッジ「白らべ」は大ヒットでした!
neoSASの試聴も価値がありました。本当に皆さん、ご尽力いただき
ありがとうございました。また来年もがんばります!



MEDIA 出演情報

テレビ東京 ゆうがたサテライト

放送日 2017年5月10日(水)

この番組は、シニアから若者まで巻き込んだ近年のレコー
ドブームの実態を探ったものです。レコード針の製造過程
を取材していただき、あまりにも小さい部品なので撮影に
苦労されていました。



NHK総合 ニュースKOBЕ発

放送日 2017年5月17日(水)

NHK総合 おはよう関西

放送日 2017年6月5日(月)

NHK総合「ニュースKOBЕ発」では、兵庫県内の中小企業の
モノづくりの現場を和田アナウンサーが訪問し紹介してい
ます。JICOのレコード針の技術の継承を焦点にあてた番組
になりました。「おはよう関西」では、「ニュースKOBЕ発」の
内容にHIGHEND展の盛況ぶりが追加されています。



人事のお知らせ

第58期定時株主総会を開催し、今期株主
総会では、監査役以外の取締役は任期満了と
なりましたが、引き続き再任されました。
また、新たに7月1日より青木隆取締役が就任
することが決定されました。

JICOの
ブランドを
世界中の人々に
愛されるものに
したいです。



青木隆取締役

JICOに入社した新人さんをご紹介! Welcome! ニューフェイス



安家 寛人(あんけ ひろと)
▶ 入社日:平成29年5月1日(トライアル入社)
▶ 年齢:26才 ▶ 所属:研修中
▶ 趣味:野球観戦(ソフトバンクファン)



越中 恵子(こしな けいこ)
▶ 入社日:平成29年4月1日
▶ 年齢:52才 ▶ 所属:研修中
▶ 趣味:読書



宮本 奈央子(みやもと なおこ)
▶ 入社日:平成29年4月1日
▶ 年齢:37才 ▶ 所属:CLEグループ
▶ 趣味:音楽鑑賞



原田 智子(はらだ ともこ)
▶ 入社日:平成29年6月1日
▶ 年齢:47才 ▶ 所属:CGグループ
▶ 趣味:音楽鑑賞

私たちの

おもてなしのような モノづくり

今回はCLEグループ(レンズクリーナー製造部門)に
仕事に向き合う心構えを聞きました。

女性ならではの繊細さで!

CLEグループは、すべて女性です。女性の
繊細さで、キズ、ホコリ、ブラシ長など一瞬
でチェックできます。温かい思いやりと心
配りで作業に取り組んでいます。

生産に携わるすべての人に感謝!

前工程のブラシ埋め込み、ボルト液入れ、
紙箱組立などに携わるすべての人に感謝
しています。コミュニケーションとチーム
ワークを大切にしています。

品質と納期を徹底して!

品質の絶対性と納期の厳守を徹底してい
ます。作業中は、ディスクに指紋やホコリを
付けないよう必ず手袋を着用。いろいろな
情報を共有し、納期管理をしています。

JICO 社内表彰



勤続25年表彰 尾崎了典(CGグループ)
勤続20年表彰 伊賀貴美子(総務部課長)
勤続15年表彰 坂本美千雄(DDグループ副主任)
勤続10年表彰 下雅意喜美子(CGグループ)
丸谷一美(品質管理課副主任)
山本暢子(DDグループ)

勤続5年表彰 山本珠実(総務部副主任)
谷朋子(営業本部長) 城戸梨衣(営業本部長)
池田恭子(部品グループ) 片山知美(総務部)
池田飛鳥(DDグループ) 倉田ひとみ(DDグループ)



▲ ありがとう運動BOX



2017年度
永年勤続表彰
4月14日(金)13名の社員に
対し永年勤続表彰が行われました。
表彰状には、木の葉がデザイン
されており、5年表彰には1枚の
葉が、10年表彰には2枚の葉、15
年表彰には3枚の葉、20年表彰に
は4枚の葉が描かれており、年数
とともにやがて大樹となるよう
にとの願いが込められています。

ありがとう運動表彰
4月14日(金)「ありがとう運動」の
年間表彰が行われました。
この「ありがとう運動」は「感謝の心
を育てる訓練」として行われているも
のです。年間最も多くカードを発行し
た社員を表彰しています。
2016年度は坂本美千雄(DD副主
任)並びに丸谷一美(品質管理課副主任)
が表彰されました。表彰された2名の社
員には自分の名前が刻まれた2名のワイ
ンとグラスが贈呈されました。